

札幌医科大学附属病院 理学療法士・作業療法士研修センター
10周年記念シンポジウム

【開催概要】

日時：2024年8月25日（日）12:30-15:00

場所：札幌医科大学 教育研究棟 D303 講義室

主催：札幌医科大学附属病院 理学療法士・作業療法士研修センター

開催方式：現地+Web（zoom）のハイブリッド開催

対象者：本研修センターに興味を持つ医療関係者（理学療法士、作業療法士、医師、看護師など）、教員および学生

本研修センター関係者および修了生、本学教職員および学生

【開催目的】

本学附属病院で2014年度より運用されている理学療法士・作業療法士研修センターでは、2023年度までの10年間で総合研修32名、専門研修23名の療法士を受け入れてきた。この実績は、本プログラムの運営の発展、指導療法士の貢献、そして研修療法士の努力の成果と言える。一方で本研修センターには改善の余地や発展の機会が多くあり、この10年間の成果と課題を振り返り、さらなる成長が求められている。

本シンポジウムでは、札幌市内をはじめ全道・全国各地から理学療法士・作業療法士の人材育成・キャリア形成に関心のある医療関係者および学生らを集め、本研修センターのこれまでの活動と成果を振り返り、今後の人材育成の課題の共有とあり方を展望する機会を提供する。それにより、理学療法士・作業療法士の人材育成とキャリア形成に貢献するとともに、本研修センターの発展の一助とすることを目的とする。

【プログラム】

・シンポジウム（12:30-14:45）

1. オープニングリマークス

札幌医科大学附属病院 病院長

渡辺 敦

PT・OT 研修センター センター長、リハビリテーション部 部長

保健医療学部理学療法第二講座 教授

片寄 正樹

2. 開設10年のあゆみ

PT・OT 研修センター 委員/専門研修プログラム運動器障害系コースコーディネーター

リハビリテーション部 係長

河合 誠

3. ショートプレゼンテーション『研修プログラム修了者の今』
総合研修プログラム修了者1名、専門研修修了者2名

休憩 10分

4. パネルディスカッション『本研修の課題と今後』
総合研修プログラム修了者2名、専門研修修了者2名、医師2名

5. クロージングリマークス：本研修センターのこれから
PT・OT 研修センター 副センター長、保健医療学部作業療法第一講座 教授

太田 久晶

・記念撮影 (14:45-15:00)

・意見交換会 (立食形式の懇親会を予定) C201 講義室 (15:00-16:30)

【実行委員】

実行委員長：太田久晶 (副センター長)

河合誠、井坂美萌、片野俊敏、安田圭佑、清藤恭貴、勝浦駿平
菅原和広、中村真理子、青木信裕、戸田創

主催：理学療法士・作業療法士研修センター

共催：附属病院リハビリテーション部

医学部リハビリテーション医学講座

保健医療学部理学療法学第一講座

保健医療学部理学療法学第二講座

保健医療学部作業療法学第一講座

保健医療学部作業療法学第二講座

医学部病院管理学

医学部整形外科学講座

医学部循環器・腎臓・代謝内分泌内科学講座

医学部附属再生医学研究所 神経再生医療学部門

医学部救急医学講座

医学部呼吸器・アレルギー内科学講座

附属病院看護部

名義後援：北海道理学療法士会

北海道作業療法士会